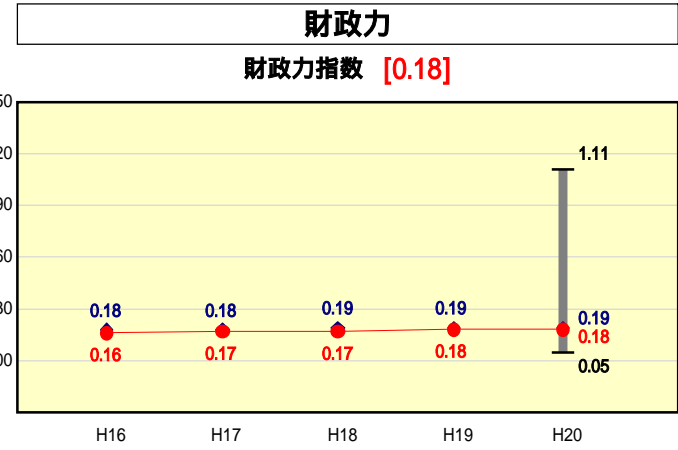


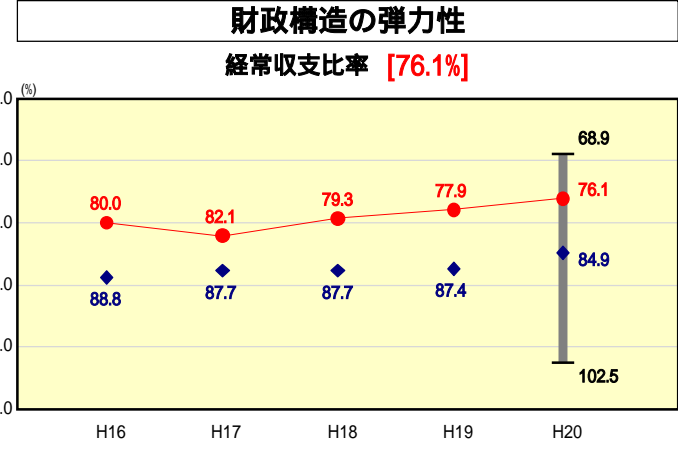
市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

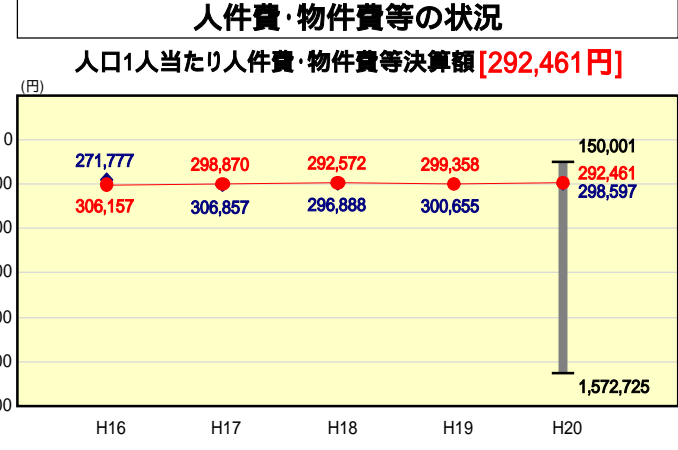
人	口	4,069	人(H21.3.31現在)
面	積	224.83	km ²
標準	財政規模	2,573,058	千円
歳入	総額	4,351,839	千円
歳出	総額	4,211,462	千円
実質	収支	98,074	千円



類似団体内順位
51/129
全国市町村平均
0.56
北海道市町村平均
0.28

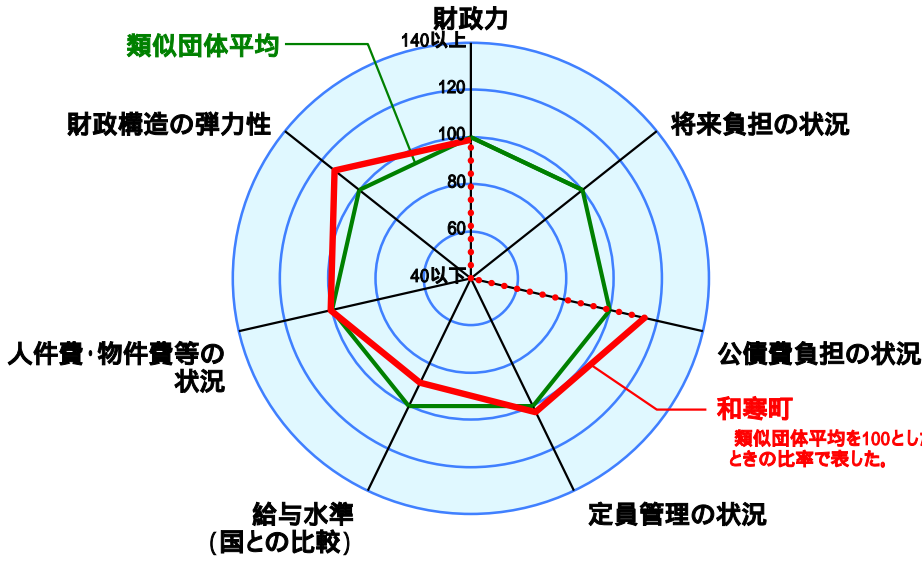


類似団体内順位
10/129
全国市町村平均
91.8
北海道市町村平均
92.1

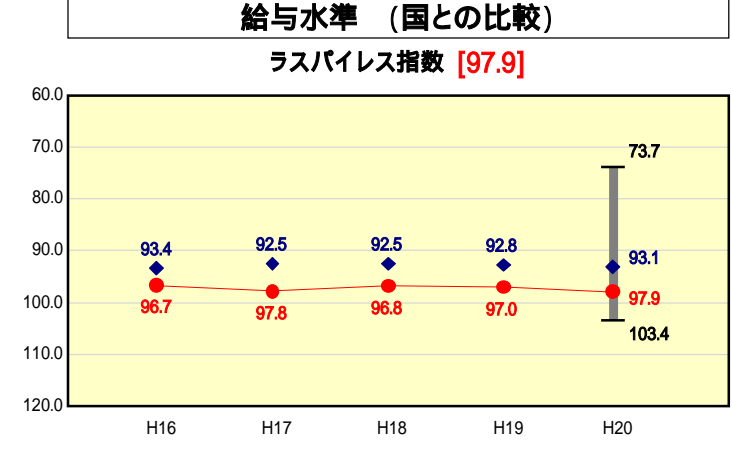


類似団体内順位
57/129
全国市町村平均
114,142
北海道市町村平均
133,025

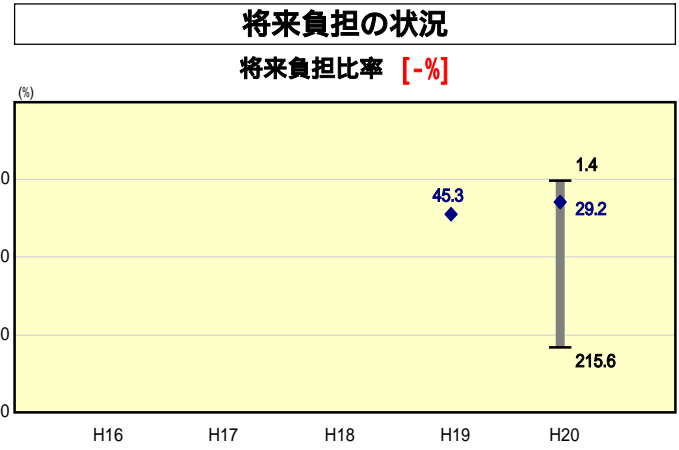
人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。



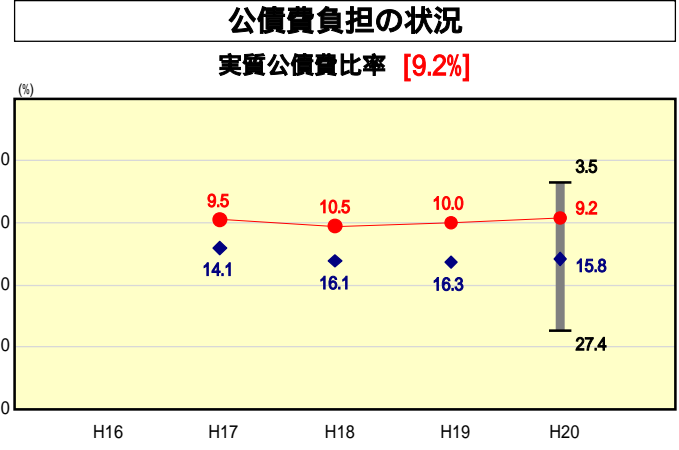
類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



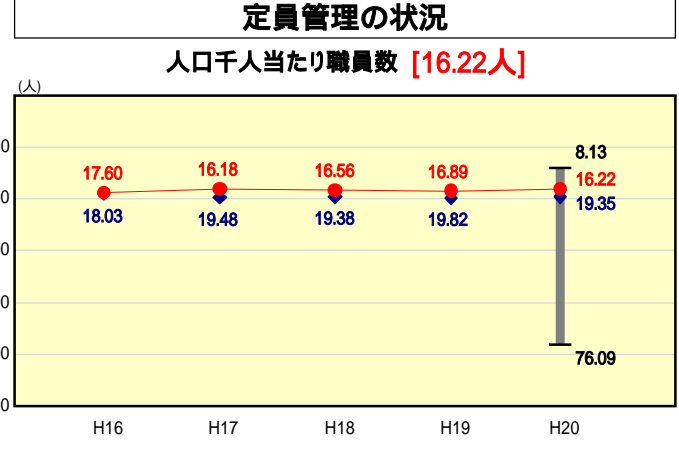
類似団体内順位
117/129
全国市平均
98.4
全国町村平均
94.6



類似団体内順位
-/ -
全国市町村平均
100.9
北海道市町村平均
128.3



類似団体内順位
8/129
全国市町村平均
11.8
北海道市町村平均
14.1



類似団体内順位
37/129
全国市町村平均
7.46
北海道市町村平均
8.34

分析欄

財政力指数: 人口の減少や全国平均を上回っている高齢化率(20年度末%)に加え、町内に中心となる産業が農業以外にないこと等により、類似団体平均を下回っている。第3次和寒町行政改革大綱に沿った歳出の見直しを進め行政の効率化に努める。

経常収支比率: 従前から起債抑制策や職員数の抑制を行っており、類似団体平均を下回っている。今後とも経常経費抑制に努めたい。

人口1人当たりの人件費・物件費等決算額: 類似団体平均を下回っているが、今後とも民間で実施可能な部分については、指定管理者制度の導入などにより委託化を進め、コストの低減を図っていく。

ラスパイルズ指数: 職員給与の独自削減を行っていないため類似団体平均を上回っているが、従前から適正化に努めている。特殊勤務手当の見直しは実施済み。

将来負担比率: 将来負担額より充当可能財源等が多いため比率が算定されない。

実質公債費比率: 従前からの起債抑制策により類似団体平均15.8より6.6低い状況となっている。今後とも借入に慎重を期して対応していきたい。

人口1,000人当たり職員数: 従前からの新規採用抑制策により類似団体平均を下回っている。平成17年度からの定員適正化計画に沿って平成22年度当初で8.5%、13人削減する。